

くらしのカレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 内 柿崎小児科 ☎ 25-2210 外 刈田病院 ☎ 25-2145	3 ペットボトル	4 午前：湯原出張診療	5 関診療所代診 もやせるゴミ	6 缶	7	8
9 内 堤医院 ☎ 25-1181 外 刈田病院 ☎ 25-2145	10	11 午前：湯原出張診療	12 関診療所休診 もやせるゴミ	13 ビン・紙類	14 容器包装プラ	15
16 内 加藤小児科 ☎ 26-2653 外 刈田病院 ☎ 25-2145	17	18 午前：湯原出張診療	19 関診療所代診 もやせるゴミ	20 午後3時30分～ 関診療所休診 その他プラ	21	22
23 内 たかはし内科 ☎ 22-2535 外 大泉記念病院 ☎ 22-2111	24	25 午前：湯原出張診療	26 関診療所休診 もやせるゴミ	27 もやせないゴミ・紙類	28 関診療所代診 容器包装プラ	29
30 内 三浦クリニック ☎ 25-6854 外 橋本整形 ☎ 25-1616	31 関診療所代診	9/1	9/2 もやせるゴミ	9/3 缶	9/4	9/5

※生ゴミを出す場合は、必ず水気を十分に切ってから出すようにして下さい。
 ※休日歯科診療は、白石市健康センター2階で9時から17時まで。
 ※休日当番医は、都合により変更になる場合があります。

今月の納税	
町 県 民 税 第2期	この社会 あなたの税が 生きている
国民健康保険税 第2期	
後期高齢者保険料 第2期	
介護保険料 第3期	
納期及び口座振替は8月31日(月)です。 納期内納入にご協力をお願いします。 事前に預貯金の残高を確認しましょう。	

戸籍の窓
平成27年7月23日現在 (敬称略)
◆お悔やみ申し上げます
高橋 信夫 85歳(滑津)

町の人口
平成27年6月30日現在
男 768人(+1)
女 788人(-2)
計 1,556人(-1)
世帯数 679戸(0)
()先月比

※7月号の町の人口に誤りがありました。正しくは 男767人、女790人、計1,557人でした。

シチュエーションのおはなし ABC

Friends

Two years ago, I arrived in Japan, ready to begin a new part of my life. Like starting college or moving to China, coming to Japan meant heading into the unknown, leaving my friends behind. It wouldn't be easy, but it would be a good experience.

The first people I became close to were my fellow ALTs. Because they were in similar situations—living in a new country, starting a new job—bonding was easy. We could talk about our schools, what our homes were like, and all the problems we were facing.

It's also nice to be able to speak in your native language. Imagine going to a country and starting a job where few people know Japanese. Everyday, speaking a language that is difficult for you. It gets very tiring. Explaining problems is even harder, because the culture might not see your problem as a real problem. Although now speaking in Japanese is natural for me, I still like to be able to speak English freely.

Over the past two years, I've made many more friends, especially here in Shichikashuku. I'm really grateful for everyone that I know. You all make my life here wonderful.

But it's also the time of the year when many of my ALT friends are going to go home. It's hard, saying goodbye to them. My whole time in Japan—the ramen nights, the road trips, the adventures—they've been there. And now many of them are leaving.

It's sad to see them go. I don't want to say goodbye. Yet, I'm happy for them. I'm excited for the new adventures they'll have.

I just hope our roads cross again.

友達

2年前、僕は日本に来ました。新しい生活を始めるのは覚悟がいました。日本に行くのは、大学入学や中国への引越しと同じように、友達と離れて生活することになります。簡単ではありませんが、大事な経験だと思います。

日本に来て、最初に仲良くなった人はALTです。同様の状況(新しい国に住んだり、新しい仕事をしたりすること)だから仲良くなりやすかったです。僕たちの学校や家、母国、問題のことなどよく話しました。

そして、同じ言語で話せることはいいと思います。ちょっと考えてみてください。日本語を話さない国に行って、仕事を始めます。毎日、難しい言語を話します。だんだん疲れてきます。問題を説明するのも難しいです。文化によって、自分の問題は問題だとわかりません。日本語が少し話せる今の僕でも、自由に英語を話したいと思うこともあります。この2年、たくさんの友達ができました。七ヶ宿の友達が増えました。本当にありがたいです。今の生活がみんなのおかげですばらしいものになりました。

でも、今、たくさんのALTの友達が自分の国に帰る時期になりました。別れの言葉を言うのは辛いです。僕の日本の生活は(ラーメンナイト、ドライブ、アドベンチャー)今まであの友達がいました。もうちょっとしたら、いない。

別れは寂しいです。さようならと言いたくないです。しかし、喜んであげます。友達のこれからの新しい冒険を楽しみにしています。とにかく、いつかまた会おうね。



▲ ALTの送別会の写真